

「自ら学び続ける子ども」に迫るための学びづくり

子どもの変容

- ①各教科・領域として付けたい力の習得
(知識や技能・態度・思考判断力の習得)
- ②学びを通した子どもの育ち
(学ぶ楽しさの実感、友だちとかかわることのよさの実感、主体的に学ぶ態度の高まり、自己有用感の高まりなど)

子どもの学びのサイクル

思いや経験、見通しからわきあがる課題意識

- ・新たな課題のわきあがり
- ・自己有用感の高まり
- ・学ぶ楽しさの実感 など

体育科と各教科・領域の実践を通して見えてきた
子どもの中に学びのサイクルが生まれる工夫

- ①子どもの思いや経験を大切にして、子どもと一緒につくる課題
- ②本気で追究しながら、子ども同士がつながる学び合い
- ③気付きや思いを深め、次の課題につながる振り返り
- ④付けたい力を主体的に身に付け、活用していくカリキュラム・マネジメントの工夫

振り返りを通した
気付きや思いの深まり

自力解決していく中での
気付きや困り感

学び合いを通した課題解決

考えを聞き合いながら
解決したいという思い

学びのサイクルが回りだすための工夫

- ①子どもの思いや思考の道筋の見とり
- ②子どもの学びを深める教師の出かた

子どもの実態と教師の願い

- ①体育科・各教科として付けたい力
- ②学びを通して育てたい子どもの姿